

# 千寿の郷 かわら版 8月号

介護老人保健施設 千寿の郷

足立区柳原2-33-6

TEL 03-3870-4621

FAX 03-3870-5228

2017年8月10日 206号

ホームページ ⇒ <http://senjyunosato.kenwa.or.jp/> ☆千寿の郷ブログ☆絶賛更新中。

Twitter⇒<https://mobile.twitter.com/senjyunosato>

ホームページよりアクセスしてください！

## 納涼祭



千寿の郷では、7月28日(金)に利用者様、ご家族、ボランティアの皆様のご協力の元、毎年恒例の納涼祭を実施しました。

プログラムの第一部では、柳原北町会長様の挨拶、実行委員長の挨拶、食事の説明があり、谷津事務長の乾杯の挨拶で食事の始まりです。

メニューはいなりずし、厚焼き卵、海鮮焼売などが乗ったオードブル。さらに屋台には焼きそば、たこ焼き、スイカ、パイナップルに杏仁豆腐など。どれも美味しそうで、普段あまり食事が進まない方もご自分から手を伸ばし召し上がっていました。

感想を伺うと「美味しい」と笑顔で答えてくれ、「あなたも食べなさいよ」とオードブルを職員の近くに寄せてくれる一面もありました。また、ビールもあり、普段から「ビールが飲みたいな」と仰っている方は喜んでいました。

食事がある程度終わったところで、第二部です。こちらも盛り上がりました！！

足立区郷土芸能第1号に認定されている柳原箕輪囃子は迫力があり格好良く、盆踊りは浴衣の職員や来賓客で賑やかに。利用者様の出し物は笑顔で盛り上がり、新人職員の紹介では恋するフォーチュンクッキー(AKB)を披露。制服と学ラン姿でインパクト大！有志職員のロックソーランは、まさかのアンコールがあり、男性職員が頑張りました！

納涼祭の翌日に、利用者様から「楽しかったよ」「よかったよ」などと反応があり、嬉しく思いました。来年も皆様に楽しんでいただけるように、良かった点、反省点を振り返り、来年は今年以上に素晴らしい納涼祭ができるようにしていきたいです。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

納涼祭実行委員長 ケアワーカー 會田春菜



# 着任の挨拶



この7月から、こちらに赴任しました瀬戸口と申します。

千寿の郷が、地域の皆様のお力添えで1995年に設立されてから、早22年。当施設には、元々は、それぞれの地元で活躍しておられた方々がそれぞれの事情でそれまで通りの生活を送ることが難しくなり、ちょっぴりスタッフの手を借りながら、自宅と往復したりしながら、穏やかに、通いのリハビリや入居生活を送っておられます。でも先日の納涼祭では、普段とはまた異なる生き生きとした表情を見せていただき、楽しいひとときを過ごさせて頂きました。

「子供叱るな、来た道なもの。年寄り笑うな、行く道なもの。」という言葉があります。年寄りばかり大事にされて若者が我慢ばかりというのも、未来の日本のためにも困りますが、お年寄を大事にしない社会では、皆が将来の望みを持ってなくなってしまいます。

最大限のおもてなしとまではいかないけれど、入所者の方がゆったり元気に、私は「死ぬまでは元気に」と良く申し上げるのですが、活気を持ってお過ごしになれる様に、ご本人、ご家族、そして地域の皆様と御一緒に努力していきたいと思っております。

今度とも、この千寿の郷をよろしくご支援下さい。

## フラワーアレンジメント

テーマ「洋風アレンジ」

花の名前

アクティブフラワー  
トルコキキョウ  
マトリカリア  
レザーファン



## 《8月の行事予定》

- 7日(月) フラダンス
- 11日(金) 習字
- 16日(水) あめんぼサークル
- 19日(土) 習字
- 21日(月) 新舞踊
- 25日(金) フラワーアレンジメント
- 毎週(月) 絵手紙
- 毎週(木) コーヒーサービス

## 季節の言葉と葉月

みかんの木 もどりし蝶が ひらひらと  
窓のそと 今年もきたよと 蝶が舞う  
歓声を こがし拡がる 花火の輪  
どよめきの 拡がる花火 宙に舞う  
鷺澤 貞子様

夏が終わりと 知らせるようにせみの声  
花生けて 私の心花にうつりて  
海原を真赤にそめて 夕陽沈みて  
青木 シヅエ様

風涼し 汐見茶屋跡 石一つ  
雑草の 路肩ひとむら 月見草  
涼しげに 流れて静の 深みどり  
路地というも 程よき路地や 夾竹桃  
林 愛子様

ひまわりは 首が痛いよ あつさかな  
あさがおを 富士のお山にみえるよう  
暑い夕 銀座歩いたきみと僕  
つくほうし 過ぎ行く夏を惜しむよう  
夏休み 遊びに追れついに過ぎ  
目崎 啓右様